

行動型エネルギー見える化サービス



me-eco 閲覧用
ルーター設定マニュアル
【NEC Aterm WR8750N 編】

目次

1.	はじめに	2
2.	準備するもの	3
3.	機器を確認する	4
4.	機器を配線する	5
5.	ルーターの設定画面を表示する	6
6.	ネットワークの設定を行う	12
7.	インターネット接続の設定を行う	13
8.	HEMS 接続の設定を行う	15
9.	お問い合わせ窓口	16

1. はじめに

1.1 本手順書は株式会社ファミリーネット・ジャパンの提供するホームエネルギー・マネジメントシステム（HEMS：ヘムス）である me-eco を利用するために必要なルーター設定の手順を示すものです。

1.2 本手順書は以下の作業について説明します。

- ・ ルーターの取り付け方法
- ・ ネットワーク（LAN）の設定方法
- ・ インターネット接続の設定方法
- ・ HEMS 接続の設定方法

1.3 本手順書は上記の内容を示すものであり、その他の設定、初期化等に関しましては別途メーカーマニュアルをご確認下さい。

1.4 ご利用者の環境によっては既存の機器類（パソコン、ネットワークプリンター、無線 LAN アクセスポイント等）の設定変更が必要となる場合があります。その場合は別途メーカーマニュアルをご確認下さい。

1.5 その他、ご不明点等は巻末のお問い合わせ窓口までお問い合わせ下さい。

2. 準備するもの

2.1 各種機材／ソフトウェア

2.1.1 本手順書の作業を行うにあたり必要な機材は以下の通りです。

- ・ CYBERHOME プラス FLET'S 光 登録証（お申し込み後送付します）

千〇〇〇-〇〇〇〇
東京都 渋谷区 渋谷 1-1-1
渋谷マンション101
〇〇〇〇様

CYBERHOMEプラスFLET'S光 登録証

このたびは、CYBERHOME With Flet'S 光にお申し込みいただき、誠にありがとうございます。
本状は、ご契約内容やお客様の大切な情報が記載されておりますので大切に保管してください。
設定方法につきましては、添付の設定マニュアルのご確認をお願いいたします。
内容をご確認いただき、不明な点などございましたら、ファミリーネットワークヘルプデスクまでお問い合わせください。

サイバーホームプラスフレッツ光登録証	
◆ お申込日	〇〇〇〇年〇〇月〇〇日
◆ ご契約者名	〇〇〇〇 様
◆ インターネット接続情報 接続ID パスワード	〇〇〇〇@cyberhome.tk.jp 〇〇〇〇(よみがな)
◆ サービスプラン名称	CYBERHOME プラス FLET'S 光 マンションプラン

【 お問い合わせ先 】
ファミリーネットワークヘルプデスク
E-mail: net@cyberhome.tk.jp
TEL: 0120-318-408
営業時間 9:00~22:00(土日祝)

- ・ LAN ポートを持ったパソコン
- ・ LAN ケーブル

2.1.2 本手順書の作業を行うにあたり必要なソフトウェアは以下の通りです。

- ・ WindowsXP SP3 以上（Windows7 推奨）
- ・ InternetExplorer6 SP2 以上（InternetExplorer7 以上推奨）

※本手順書は Windows7 及び InternetExplorer9 をベースに作成されています。バージョンによっては画面イメージ・メッセージ等が異なる場合があります。

3. 機器を確認する

3.1 以下の機器があることを確認してください。

※各機器の付属品等は付属のマニュアルをご確認下さい。

※機器外観は写真と異なる場合があります。



■ルーター本体

インターネット接続を行う為の機器です。本手順書に従い設定を行って下さい。



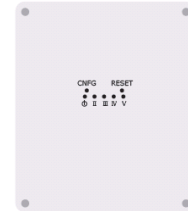
■光回線終端装置 (ONU)

光回線を屋内へ引き込む機器です。特に設定等は不要です。NTT が設置します。



■スイッチングハブ

ルーターと HEMS 機器、またはパソコン等を接続する為の中継機です。設定は不要です。



■HEMS 機器

住宅の電力エネルギー管理を行う機器です。設定済みで設置されています。

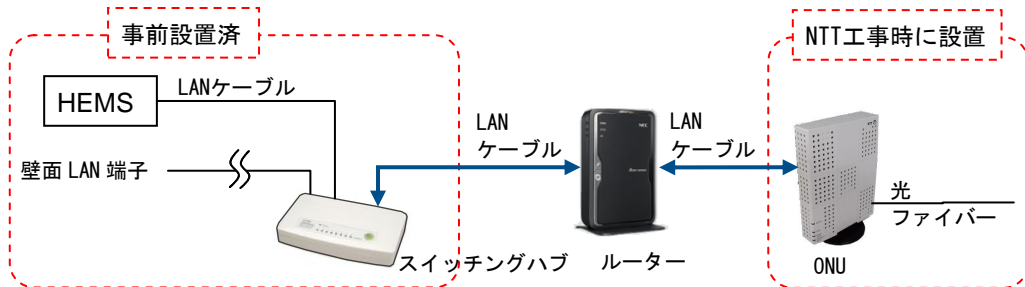
3.2 機器の場所を確認します。

- ・ 上記機器の設置（保管）場所

※住宅によっては設置されていない場合もありますので事前に工務店等へお問い合わせ下さい。

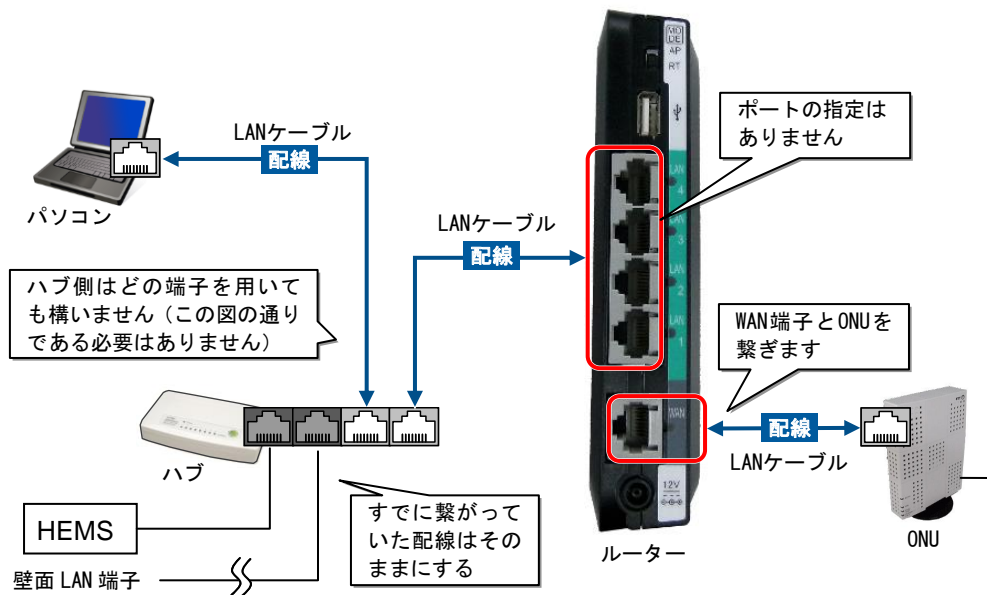
4. 機器を配線する

4.1 各機器の最終的な配線は下図のようになります。



4.2 「ルーターのLAN端子とスイッチングハブ」、
「ルーターのインターネット接続端子と光回線終端装置（ONU）」、
「パソコンのLAN端子とスイッチングハブ」
をそれぞれLANケーブルで接続します。

※ケーブルはカチッと音がするまでしっかり差し込んでください。



4.3 それぞれの電源ケーブルを差し込み、電源を投入します。

4.4 スwitchングハブのステータスランプが正常に点灯することを確認します。

※正常な場合、Power ランプが緑色に点灯し LAN ケーブルを接続したポートの Link/Act ランプが緑色に点滅します。



5. ルーターの設定画面を表示する

5.1 パソコンのネットワーク設定を確認します。

※設定は管理者権限 (Administrator) を持ったユーザーにて行って下さい。

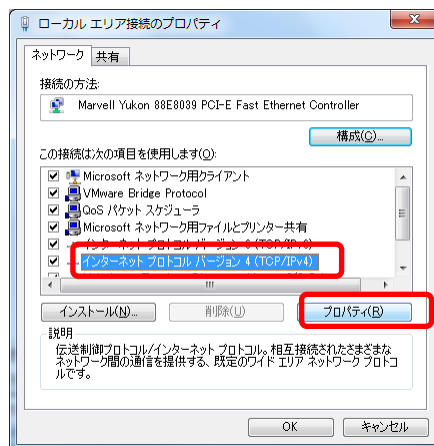
5.1.1 [スタートメニュー]—[コントロールパネル]—[ネットワークとインターネット]—[ネットワークと共有センター]—[アダプターの設定の変更]を開きます。

WindowsXP の場合

[スタートメニュー]—[コントロールパネル]—[ネットワークとインターネット接続]—[ネットワーク接続]を開きます。

5.1.2 [ローカルエリア接続]アイコンを右クリックし[プロパティ]を開きます。

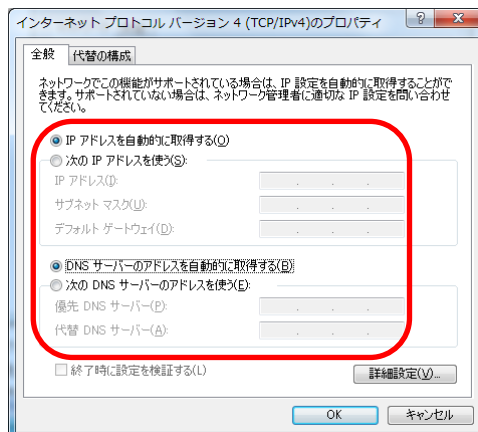
5.1.3 [インターネットプロトコル バージョン 4]を選択し[プロパティ]ボタンをクリックします。



WindowsXP の場合

[インターネットプロトコル(TCP/IP)]を選択し[プロパティ]ボタンをクリックします。

5.1.4 [IP アドレスを自動的に取得する]、[DNS サーバーのアドレスを自動的に取得する]を選択します。



※既に IP アドレスと DNS サーバーに値が指定されていた場合は以下にメモをした上で「自動的に取得する」に変更して下さい。

IP アドレス : _____

サブネットマスク : _____

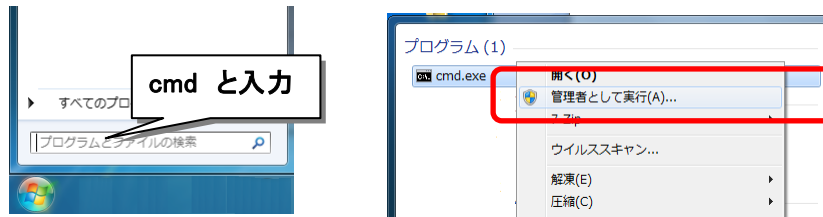
デフォルトゲートウェイ : _____

優先 DNS サーバー : _____

代替 DNS サーバー : _____

5.1.5 [OK]または[閉じる]ボタンをクリックし画面を終了します。

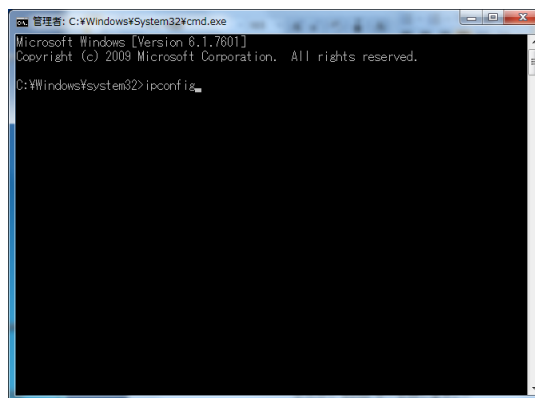
5.1.6 [スタートメニュー]—[プログラムとファイルの検索]欄に[cmd]と入力します。しばらくすると[cmd.exe]が表示されますので右クリックをし[管理者として実行]を選択します。



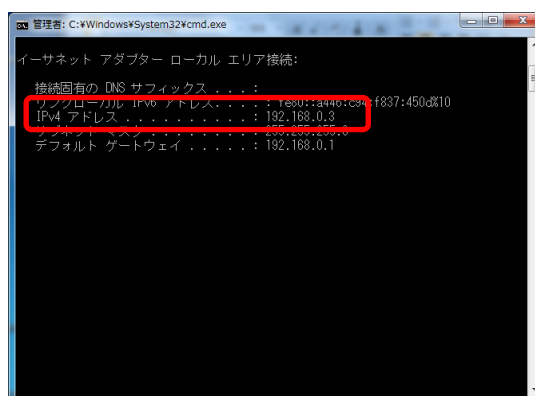
WindowsXP の場合

[スタートメニュー]—[ファイル名を指定して実行]を開き[名前]欄に[cmd]と入力し[OK]をクリックします。

5.1.7 コマンドプロンプト画面（黒いウィンドウ）が表示されますので、[ipconfig]と入力しEnter キーを押します。



5.1.8 [イーサネットアダプター ローカルエリア接続]の項目の[IPv4 アドレス]が[192.168.0.**] (**はランダム) と表示されていることを確認します。



WindowsXP の場合

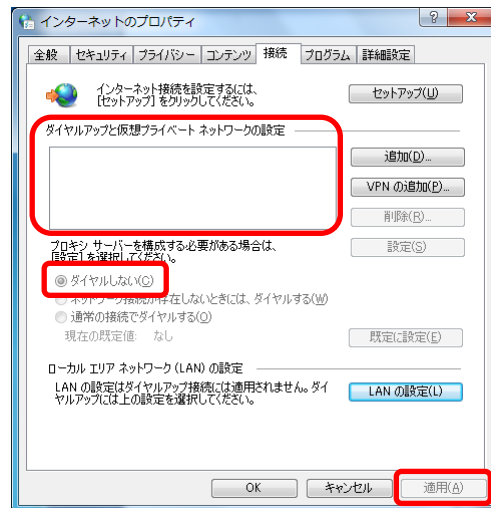
[Ethernet adapter ローカルエリア接続]の項目の[IP Address]が[192.168.0.**] (**はランダム) と表示されていることを確認します。

5.1.9 コマンドプロンプト画面（黒いウィンドウ）を閉じる際には、[exit]と入力しEnter キーを押します。

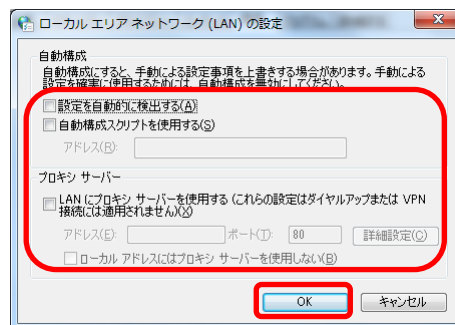
5.2 パソコンのブラウザ設定を確認します。

5.2.1 [スタートメニュー]—[コントロールパネル]—[ネットワークとインターネット]—[インターネットオプション]を開きます。

5.2.2 [接続]タブを開き[ダイヤルしない]を選択し[適用]ボタンをクリックします。
※[ダイヤルアップと仮想プライベートネットワーク]に何も表示されていない場合はこの項目は変更不要です。



5.2.3 [LAN の設定]ボタンをクリックし[自動構成]、[プロキシサーバー]欄のチェックを全て外し[OK]ボタンをクリックします。



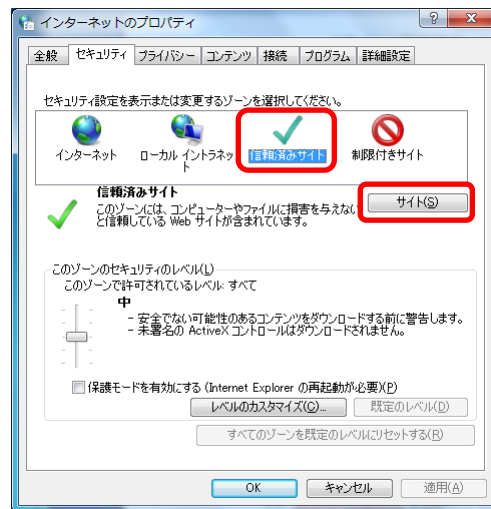
※[LAN の設定]画面において設定がされている場合は、念のため以下にメモをしてからチェックを外して下さい。

- 設定を自動的に検出する
- 自動構成スクリプトを使用する
- LAN にプロキシサーバーを使用する

アドレス： _____ ポート： _____

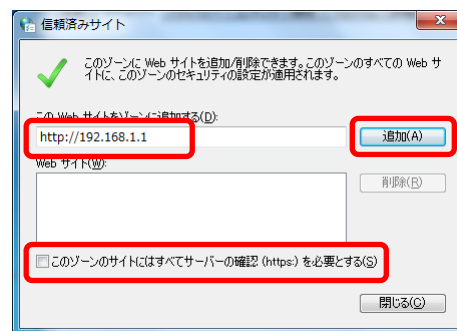
- ローカルアドレスにはプロキシサーバーを使用しない

5.2.4 [セキュリティ]タブを開き[信頼済みサイト]をクリックして選択し、[サイト]ボタンをクリックします。



5.2.5 [このゾーンのサイトにはすべてサーバーの確認(https)を必要とする]のチェックを外します。

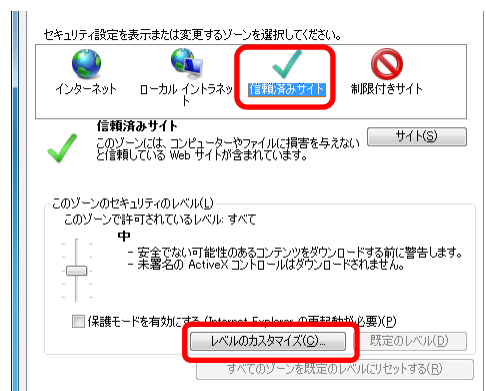
5.2.6 [この Web サイトをゾーンに追加する]欄に [http://192.168.1.1] と入力し [追加] ボタンをクリックします。



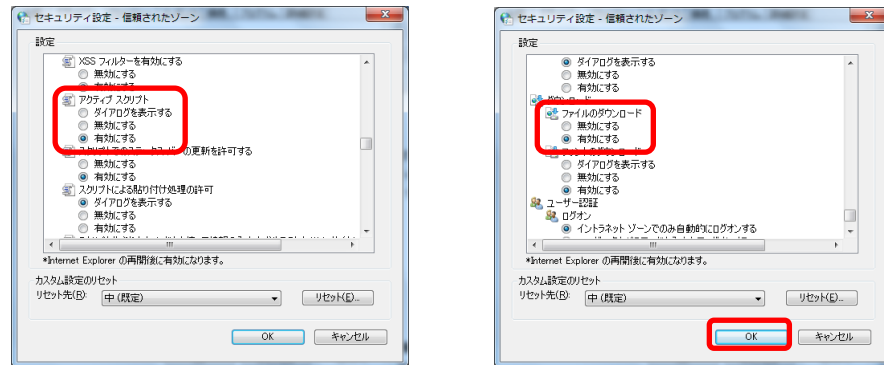
5.2.7 上記と同様に、[http://192.168.0.1]を入力し、[追加]ボタンをクリックします。

5.2.8 [Web サイト]欄に上記のアドレス[192.168.0.1]と[192.168.1.1]が追加されたことを確認し[閉じる]ボタンをクリックします。

5.2.9 [信頼済みサイト]を選択したまま[レベルのカスタマイズ]ボタンをクリックします。

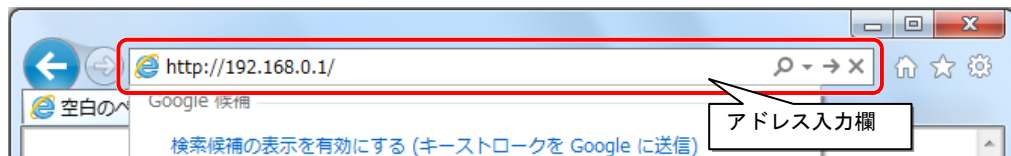


5.2.10 [アクティブスクリプト]項目の[有効にする]、[ファイルのダウンロード]項目の[有効にする]を選択し[OK]ボタンをクリックします。

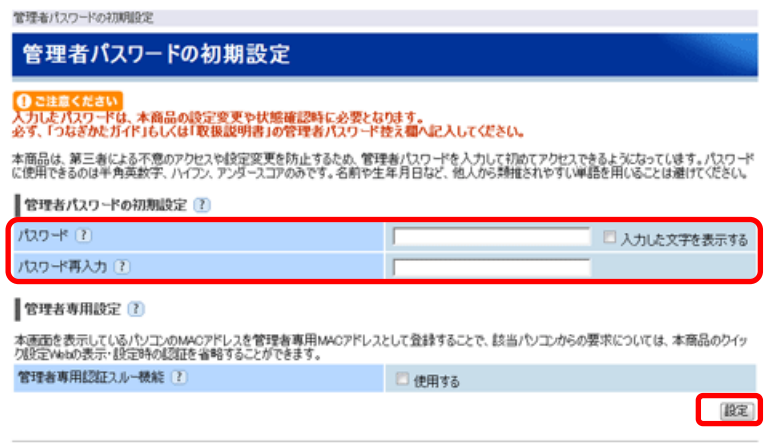


5.2.11 [OK]ボタンをクリックします。

5.3 Internet Explorer を起動しアドレス欄に[http://192.168.0.1]と入力して Enter キーを押します。



5.4 画面に従いルータの管理者パスワードを入力し[設定]ボタンをクリックします。

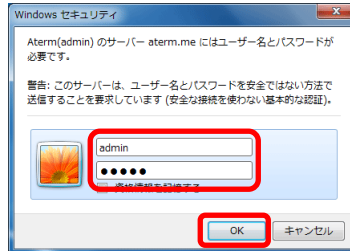


【！！注意！！】

パスワードを忘れるとルーターへ接続できなくなる可能性があります。その場合ルーターの初期化が必要になりますので必ずパスワードをメモして下さい。

5.5 ログイン画面が表示されますので、以下のユーザー名とパスワードを入力し[OK]をクリックします。

ユーザー名 : admin
パスワード : 上記で設定したパスワード



※以下のような画面が出た場合は、いったん Internet Explorer を閉じてください。その上で改めて Internet Explorer を起動し、再度アドレス欄に [http://192.168.0.1] と入力して Enter キーを押します。



※ログイン画面が出た場合はユーザー名「 admin 」と、手順 5.4 で設定したパスワードを入力してください。

6. ネットワークの設定を行う

6.1 設定画面の左メニューより[詳細設定]—[LAN側設定]をクリックします。

Aterm
Aterm WRB750N
ATERM-00A73D

LAN側設定

❗ **ご注意ください**
本項目の設定値を間違えた場合は、通信ができなくなる可能性があります。通常は、初期値のままで使用してください。

設定変更は即時に有効となります。【設定】ボタンをクリックしたあと、本商品にアクセスできなくなる場合がありますので、その場合は、WWWブラウザを一度終了し、接続する端末と本商品の設定をあわせてあと、WWWブラウザを開きなおしてください。

また、【保存】ボタンをクリックするまでは設定内容が保存されませんので、【保存】ボタンをクリックして設定を行ってください。

保存

- 基本設定
- 無線LAN設定
- ECOモード
- 詳細設定**
 - LAN側設定
 - 端末名設定
 - DHCP除外設定
 - ...

IPアドレス/ネットマスク(ビット指定) 192.168.1.1 / 24

6.2 以下の通り数値を入力し内容を再確認します。

【！！注意！！】

設定を誤るとルーターに接続できなくなる可能性があります。その場合ルーターの初期化が必要になりますので必ず再確認を行ってください。

IPアドレス/ネットマスク：	192.168.1.1 / 24	(初期値：192.168.0.1)
DHCP サーバ機能：	<input checked="" type="checkbox"/> 使用する	(初期値： <input checked="" type="checkbox"/> 使用する)
リースタイム(時間)：	24	(初期値：24)
アドレス割当パターン：	自動設定	(初期値：自動設定)
割当先頭アドレス：	空欄	(初期値：空欄)
割当数：	32	(初期値：32)
WINS サーバアドレス：	空欄	(初期値：空欄)

詳細設定

- LAN側設定
- 端末名設定
- DHCP除外設定
- DHCP固定割当設定
- パケットフィルタ設定
- ポートマッピング設定
- 静的ルーティング設定
- DNSルーティング設定
- DDNS設定
- USBストレージ設定
- USBカメラ設定
- PCリモート起動設定
- その他の設定

メンテナンス

情報

悪質サイトブロック

IPアドレス/ネットマスク ?

IPアドレス/ネットマスク(ビット指定) ? 192.168.1.1 / 24

192.168.1.1に変更

DHCPサーバ ?

DHCPサーバ機能 ? 使用する

リースタイム(時間) ? 24

アドレス割当パターン ? 自動設定

割当先頭アドレス ?

割当数 ? 32

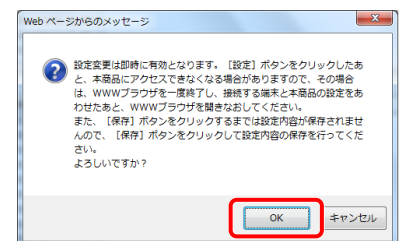
WINSサーバアドレス ?

設定

6.3 入力した値に誤りがなければ[設定]ボタンをクリックします。

6.4 右記のような画面が出たら[OK]をクリックします。

6.5 パソコンを再起動してください



6.6 再起動後、Internet Explorer を起動し、アドレス欄に[http://192.168.1.1] を入力して Enter キーを押します。

※履歴に出てくる 192.168.0.1 と間違えないよう注意してください。

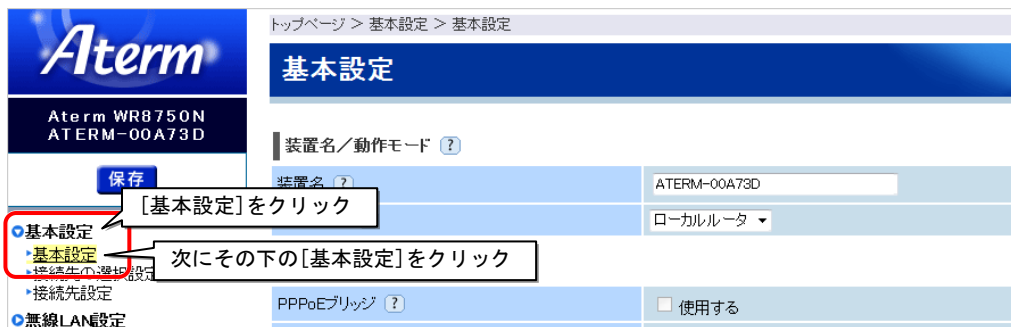
※ログイン画面が出た場合はユーザー名「admin」と、手順 5.4 で設定したパスワードを入力してください。

※エラーが表示されてしまった場合は、ルーターの取扱説明書に基づき初期化を行い、本書の最初からやりなおしてください。

6.7 再び設定画面が表示されればネットワーク設定は完了です。

7. インターネット接続の設定を行う

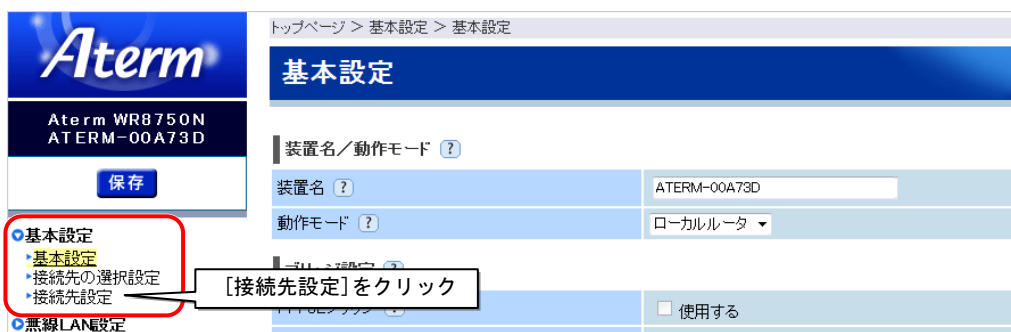
7.1 設定画面左の[基本設定]—[基本設定]をクリックします。



7.2 [動作モード]を[PPPoE ルータ]に変更し、[設定]ボタンをクリックします。



7.3 設定画面の左メニューより[基本設定]—[接続先設定]をクリックします。



7.4 [接続先名]は「接続先1」のままとします。

7.5 プロバイダの設定情報の通り[ユーザー名]、[パスワード]を入力し内容を再確認します。

※その他の項目はすべて初期値のまま使用します。(注1)

※設定を誤るとインターネットへ接続できません。必ず再確認を行ってください。

Aterm
Aterm WR8750N
ATERM-00A73D

現在の設定内容を保存する場合は、
[保存]ボタンをクリックしてください。

- 基本設定
 - 基本設定
 - 接続先の選択設定
 - 接続先設定
- 無線LAN設定
- ECOモード設定
- 詳細設定

接続先設定(PPP)

接続先を選択 接続先1 選択

高度な設定を表示

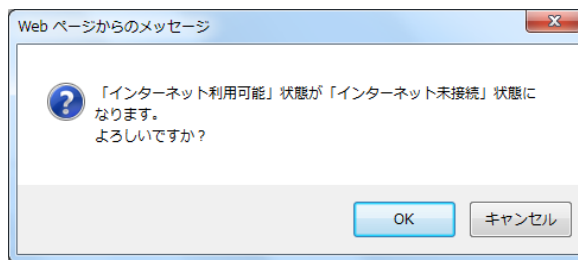
接続先の設定 ?

接続先名 ?	接続先1
ユーザー名 ?	
パスワード ?	

入力 設定

7.6 入力した値に誤りがなければ[設定]ボタンをクリックします。

7.7 以下のようなメッセージが出たら[OK]ボタンをクリックします。



7.8 左側メニューより[保存]ボタンをクリックします。

Aterm
Aterm WR8750N
ATERM-00A73D

現在の設定内容を保存する場合は、
[保存]ボタンをクリックしてください。

- 基本設定

接続先設定(PPP)

設定内容を更新しました。
現在の設定内容を保存する場合は、左メニューの[保存]ボタンをクリックしてください。

接続先を選択 接続先1 選択

高度な設定を表示

保存 クリック

7.9 Internet Explorer を再起動し正常にインターネット接続が行えるか確認します。

※接続できない場合は設定値が誤っている可能性があります。項 5.5 及び項 7 の手順を再度行って下さい。

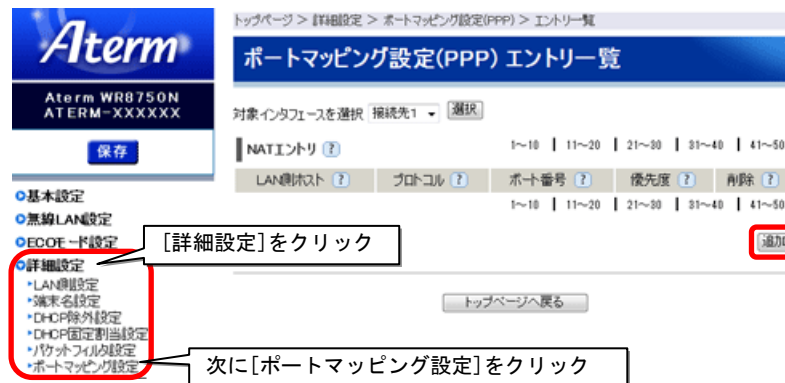
8. HEMS 接続の設定を行う

8.1 InternetExplorer を起動し、アドレス欄に[<http://192.168.1.1>]を入力して Enter キーを押します。

※履歴に出てくる 192.168.0.1 と間違えないよう注意してください。

※ログイン画面が出た場合はユーザー名「 admin 」と、手順 5.4 で設定したパスワードを入力してください。

8.2 設定画面の左メニューより[詳細設定]—[ポートマッピング設定]をクリックします。



8.3 画面右端の [追加]ボタンをクリックします。

8.4 以下の通り数値を入力し内容を再確認します。

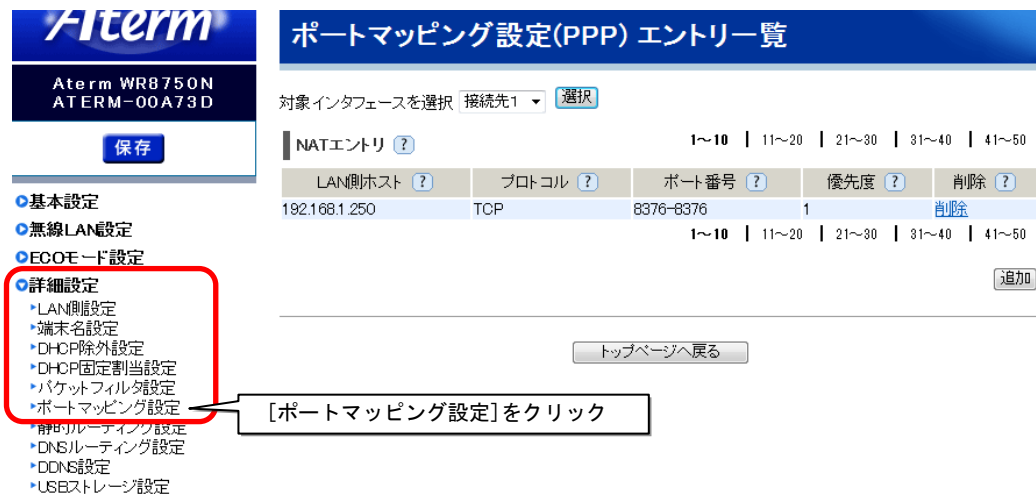
※設定を誤ると HEMS が正しく動作しません。必ず再確認を行ってください。

LAN 側ホスト :	192.168.1.250	(初期値 : 空欄)
プロトコル :	TCP	(初期値 : TCP)
ポート番号 :	<input type="checkbox"/> any (チェックを外す)	(初期値 : <input checked="" type="checkbox"/> any)
	8376 — 8376	(初期値 : 空欄)
優先度 :	1	(初期値 : 空欄)



8.5 入力した値に誤りがなければ[設定]ボタンをクリックします。

8.6 再び左メニューより[詳細設定]→[ポートマッピング設定]をクリックします。



対象インタフェースを選択 接続先1 選択

NATエントリ ? 1~10 | 11~20 | 21~30 | 31~40 | 41~50

LAN側ホスト ?	プロトコル ?	ポート番号 ?	優先度 ?	削除 ?
192.168.1.250	TCP	8376-8376	1	削除

追加

トップページへ戻る

[ポートマッピング設定]をクリック

8.7 表示されている NAT エントリが以下と一致するか確認してください。

LAN側ホスト ?	プロトコル ?	ポート番号 ?	優先度 ?	削除 ?
192.168.1.250	TCP	8376-8376	1	削除

※違っていた場合は右側の[削除]をクリックし、[はい]と答えて削除した上で手順 8.3 から再度やりなおしてください。

8.8 左側メニューの[保存]ボタンをクリックします。



現在の設定内容を保存する場合は、
[保存]ボタンをクリックしてください。

以上で HEMS 機器用のルーター設定は完了です。

9. お問い合わせ窓口

ファミリーネット・ジャパン ヘルプデスク

0120-318-406 午前9時 ~ 午後10時まで (年中無休)